

▶鹿児島県与論町

ヨロンマラソン大会を通じた 交流人口の拡大



与論町で開催されるヨロンマラソンは、今年で27回目を迎え、リピーターも多く参加する大会であるとともに、都市と離島との地域交流の場として位置付けられています。大会をより魅力的なものとし、さらに認知度が高まることを期待し、大会の運営経費のためにふるさと納税を募集しました。

また、島の美しい自然環境を維持していくために、海岸へ漂着するゴミの清掃を行っているボランティアグループの活動支援として、ふるさと納税で集められた資金により助

注力した点や工夫した点

ヨロンマラソンの参加者に対して、効果的にふるさと納税の募集をPRするため広報活動を強化しました。

成しました。

寄附者に対しては、お礼状を送付する際に与論町のガイドブックや町広報誌等を同封することで、与論町の現状を報告すると共に町の魅力を伝えており、ふるさと納税で生まれた縁を大切にしています。



ヨロンマラソンの風景

海岸清掃の様子
海から流れてきたゴミを拾うボランティア

Check

取組の効果

ヨロンマラソンは、島民一体となりマラソンランナーを歓迎するため、全国からの参加者約1,000人よりも島内ボランティアの方が多く参加する町の一大イベントです。ふるさと納税を活用し、連続完走賞(15回以上)や最高齢賞、遠来賞などユニークな賞を設けることで、大会がさらに盛り上がりました。

また、漂着ゴミの



ヨロンマラソンのボランティア

海岸清掃は、島外からの参加者を巻き込む活動に発展しており、これらの活動により、住民や町を訪れた観光客の環境美化意識が高まり、年々海岸が美しくなっています。



遠来賞(左)、最高齢賞(右)の受賞者

寄附者の声



・とても美しい島なので、かけがえのない自然を守り、島に暮らす皆様のより良い暮らしの為にふるさと納税を活用して頂きたいと思います。

住民の声



・海岸清掃用のゴミ袋をふるさと納税で購入いただき有難うございます。